



内閣府

平成27年11月 9日
内閣府 沖縄総合事務局

「観光とインフラ展」を開催！ 観光振興に貢献するインフラ整備を紹介します

沖縄振興のメインエンジンは「観光」であり、これを支えているのは「インフラ整備」です。

インフラ整備は、道路や空港、港など交通施設の整備だけでなく、首里城や海洋博記念公園、人工ビーチなど観光資源を含む幅広い地域づくりです。

今回、「土木の日」※の関連イベントとして、観光とインフラ展を開催し、観光客1000万人を目指す沖縄において、インフラ整備が如何に観光と関わり、観光振興に不可欠なものかを、パネルを用いて、わかりやすく示しております。

増える観光客のみならず県民にとって安心・安全、便利で質の高いインフラ整備の目指す姿を紹介します。

※土木の日：土木の2文字を分解すると十一と十八になるとこと、土木学会の前身である「工学会」の創立が明治12年(1879)11月18日であることから、11月18日を「土木の日」と制定しました。

開催日：平成27年11月14日(土)～平成27年11月15日(日)
場 所：サンエー那覇メインプレイス
3階中央エレベーター前エントランス

開催日：平成27年11月30日(月)～平成27年12月4日(金)
場 所：那覇第2地方合同庁舎2号館
1階行政情報プラザ

問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局開発建設部 那覇市おもろまち2丁目1番1号
那覇第2地方合同庁舎2号館

建設行政課 課長 こんどうまさと人 (直通 866-1908)
建設行政課 課長補佐 宮城一正

観光とインフラ展

～観光振興に貢献するインフラ整備～



那覇港泊ふ頭地区



内閣府沖縄総合事務局